平成30年度瀬戸将棋文化振興協会 事業計画

1 普及啓発事業

将棋に触れる場を提供することで、将棋に親しみを持ち楽しむだけでなく、将 棋文化の継承と知識の普及・向上を図る。

- ・講演会等の開催(8月4日)
- ・日本将棋連盟支部の登録
- ・広報等による将棋文化の紹介

2 将棋イベント・交流会の開催

将棋に対する市民意識の更なる高揚、将棋に親しむ人の拡大を図るため、将棋 大会をはじめとした各種イベントを開催する。

・第2回瀬戸こども将棋大会の開催(8月19日)

3 人材育成事業

市民に対して将棋教室等を実施し、技術の向上を図るとともに将棋を通じた情報交換や交流によって、将棋の人材育成を図る。

市民向け将棋教室の開催

4 広報・宣伝事業

将棋のまち瀬戸市の情報を市内外に向けて積極的に発信するため、ホームページ等を活用し効率的な広報・宣伝活動を実施する。

・ホームページ開設準備

5 地元棋士の応援

瀬戸市にゆかりのある棋士の活躍を市内外に広く知らせるとともに、市民等による応援の気運を盛り上げるための取組を行う。

・ 地元棋士の活躍紹介

平成30年度瀬戸将棋文化振興協会収支予算

【収入】 (単位:円)

項目	予算額	備考
会費	1,500,000	正会員150名、賛助会員75口
負担金	400,000	文化振興財団負担金
寄付金	10,000	一般寄付
事業協賛金	400,000	企業等協賛金
事業収入	75,000	こども将棋大会参加料500円×150人
雑収入	1,000	
合 計	2,386,000	

【支出】 (単位:円)

項目	予算額	備考
謝礼	250,000	講師等謝礼
報償費	300,000	参加記念品等
消耗品費	241,000	事務用消耗品等
印刷製本費	100,000	チラシ・ポスター等
食糧費	10,000	お茶代等
手数料	75,000	看板代等
郵送費	50,000	郵便料金等
委託料	850,000	こども将棋大会委託料等
負担金	470,000	支部会費、文化協会会費等
雑費	40,000	
合 計	2,386,000	